

品	番	DS-FKS1200	
電	源	交流100 V 50 / 60 Hz	
消 費 電 力 (50/60 Hz)	室内温度	10 ℃	20 ℃
	強	1210/1160 W	1150/1090 W
	弱	670/645 W	645/620 W
	切	約0.8 W	
加 湿 量 (室 温 20 ℃、湿 度 30 %)	温風「強」+ 加湿「連続」	温風「弱」+ 加湿「連続」	加湿「連続」
	520/490 mL/h	175/165 mL/h	370/365 mL/h
加湿運転時の消費電力(注1)	1135/1100 W	635/605 W	625/600 W
給 水 タ ン ク 容 量	約3.0 L		
コ ー ド 長 さ	1.8 m		
製 品 寸 法	高さ 430 mm × 幅 420 mm × 奥行き 207 mm		
製 品 質 量	5.7 kg		
安 全 装 置	電流ヒューズ（電源用） 20 A 温度過昇防止用サーモスタット （回路用） 2 A 温度過昇防止用サーミスター 温度ヒューズ 110 ℃ 15 A 転倒OFFスイッチ（内蔵）		

(注1) 水分を含んだ加湿フィルターに温風を当てて加湿する方式のため、加湿運転のみでも約600 Wの電力を消費しています。

■暖房の目安

断熱材の厚み	コンクリート住宅	木造住宅
なし	約4畳 (6.6 m ²) まで	約3畳 (4.7 m ²) まで
50 mm	約8畳 (12.4 m ²) まで	約5畳 (8.2 m ²) まで

- 暖房の目安は、(社)日本電機工業会の統一基準によります。
- 室内外温度差15 ℃の地区を基準としています。
- JIS規格に基づき、1 畳= 1.65 m²で計算しています。


■加湿の目安

運 転	プレハブ洋室	木造和室
温風「強」+加湿「連続」	～14畳	～8.5畳
加湿単独	～10畳	～6畳

＜1 m ² 当り必要W数の計算基準＞			
構 造	コンクリート造り	木造家屋	
断 熱 材	なし 50 mm	なし 50 mm	
1m ² 当りW	174 W 93 W	244 W 140 W	

【ご相談におけるお客様に関する情報のお取り扱いについて】

- お客様の個人情報やご相談内容を、その対応や修理確認などのために利用し、残すことがあります。
- 個人情報やご相談の記録を適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
- ナンバー・ディスプレイを採用し、折り返し電話させていただくことがあります。
(お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。)

愛情点検	長年ご使用の電気ファンヒーターの点検を！	
	こんな症状はありませんか	ご使用中止
	● 異常な音やこげ臭いにおいがする。 ● 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ● 電源プラグや電源コードが異常に熱い。 ● 本体や操作部が異常に熱い。 ● その他の異常や故障がある。	事故防止のため、電源スイッチを「切」にし、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください			
お宅の家電情報をまとめて登録管理！ エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！			
PC	http://club.panasonic.jp/		※ご愛用者登録には、 CLUB Panasonic 会員への登録が必要です。 ※登録時は、商品の品番を事前にご確認ください。 ※このサービスは WEB 限定のサービスです。
携帯	http://mobile.club.panasonic.jp/		

パナソニック株式会社 トワレ・ヒーティングビジネスユニット

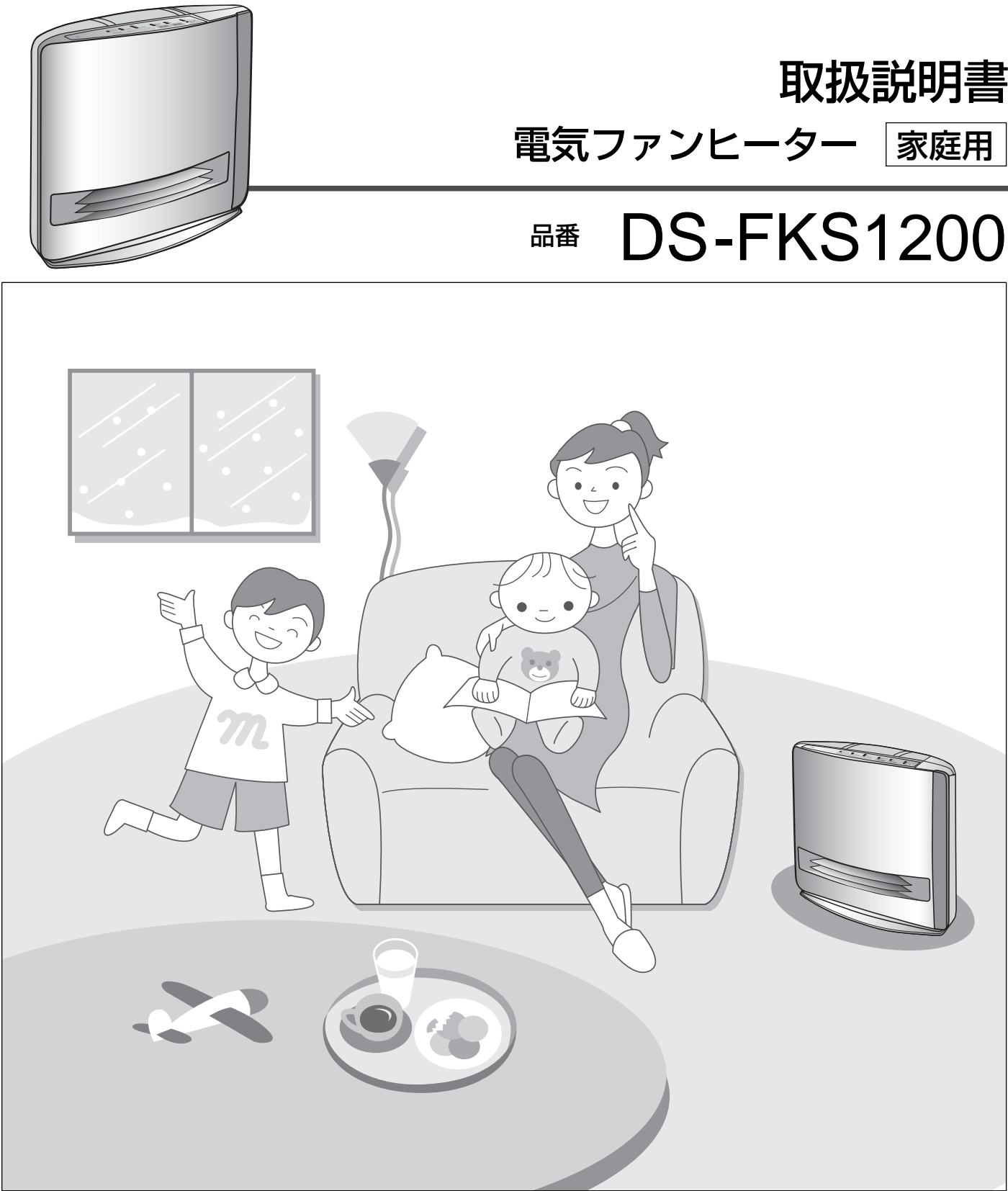
〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800番地
© Panasonic Corporation 2009

DS940A-X64P2
Se0709-2089

取扱説明書

電気ファンヒーター 家庭用

品番 DS-FKS1200



保証書別添付

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ・ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - ・ ご使用前に「安全上のご注意」(→4～6ページ)を必ずお読みください。
 - ・ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

お部屋を快適に保つために！

暖房したいとき

- 温風運転を使います。

温風

⇒ 12ページ

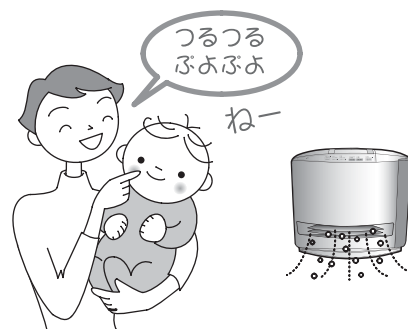


お部屋を しっとりさせたいとき

- 加湿運転を使います。

加湿

⇒ 13ページ

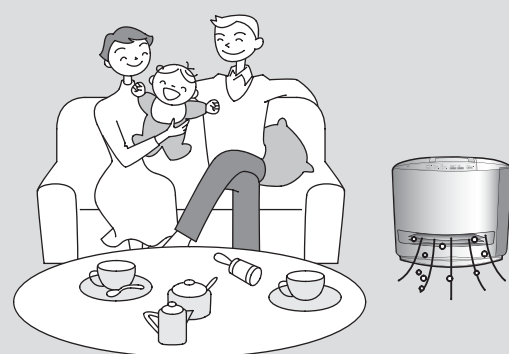


暖房しながら しっとりさせたいとき

- 温風運転と加湿運転を同時に使います。

温風 + 加湿

⇒ 13ページ



おやすみやお目覚めを 快適にしたいとき

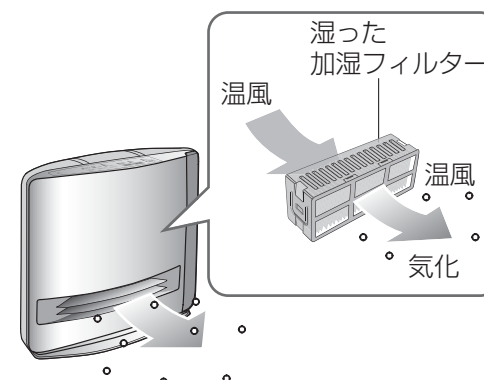
- おやすみ時にセットすると、「切タイマー」で、おやすみ後など自動的に停止し、「入タイマー」で、お目覚めの前に自動的に運転を始めることができます。

⇒ 14ページ



加湿中でも 湯気(蒸気)は見えません

- 加湿運転は、湿った加湿フィルターに温風を当てて気化させる加熱気化式なので、加湿中でも、吹出口からは、湯気(蒸気)は見えません。(イラストはイメージです)



長持ちの秘けつは こまめなお手入れです

- 給水タンクに水を入れてお使いになるときは、加湿トレーや加湿フィルターなど定期的なお手入れが必要です。



⇒ 16～19 ページ

もくじ





●安全上のご注意	4
●使用上のお願い	7
●各部の名前	8
●準備	10
●給水タンクに給水する	10
●給水ランプが点滅したときは	11
●本体の設置場所	11
●使いかた(温風・加湿)	12
●暖房したい	12
●お部屋をしっとりさせたい	13
●暖房しながらしっとりさせたい	13
●タイマー予約を使う	14
●切タイマーを予約したい	14
●入タイマーを予約したい	14
●切タイマーで運転を停止させ、 再び入タイマーで運転したい	15
●お手入れのしかた	16
●給水タンク	16
●本体・ふた	16
●吸気フィルター	17
●お手入れランプが点灯したとき	18
●長期間使用しないとき	20
●Q&A(よくあるご質問)	20
●故障かな?	21
●異常報知について	22
●別売品	22
●保証とアフターサービス	23
●仕様	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

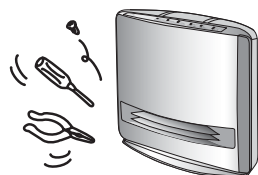
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）	
	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

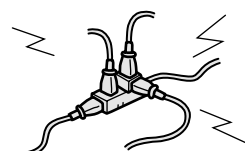
警告

分解したり、修理・改造をしない



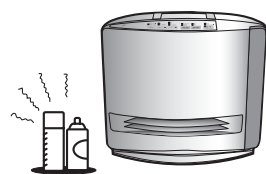
異常動作して、発火・火災・感電の原因になります。
●修理は販売店へご相談ください。

定格15 A・交流100 Vのコンセントを単独で使う



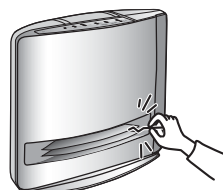
他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。
●延長コードも定格15 Aのものを単独でお使いください。

スプレー缶などを本体の近くに置かない



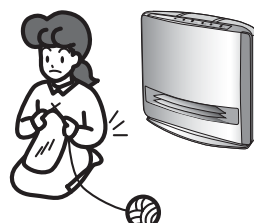
熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因になります。

温風吹出口やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない



内部に触れ、感電やけが、やけどの原因になります。

長時間同じ部位を暖めない



比較的低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めていると低温やけどのおそれがあります。

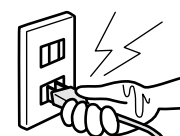
電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

警告

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

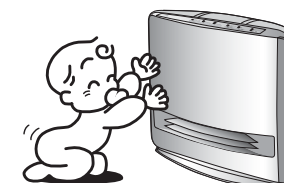
（傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

乳幼児や自分で温度調節のできない方が使用するときは温度調節を「弱」にするなど周りの方が特に注意する



やけどや低温やけどをおこすおそれがあります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

異常・故障時には直ちに使用を中止する



（発煙・発火・感電のおそれがあります）

異常・故障例

- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- 本体や操作部が異常に熱い

すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検・修理を依頼してください。

注意

カーテンなど燃えやすいものの近くでは使わない



火災の原因になります。

本体に衣類やふとんを掛けて使わない



過熱して、火災の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意

使用中や使用直後は、温風吹出口など熱い部分に触れない



やけどや低温やけどの原因になります。

- 移動やお手入れの場合は、本体が冷めてから行ってください。



給水タンクと加湿トレーは定期的に掃除する (→16、18、19ページ)



掃除せずにお使いになると、汚れや水あかにより、かびや雑菌が繁殖し悪臭の原因になります。体質によっては、過敏に反応し、アレルギー反応をおこすことがあります。

- この場合は医師に相談してください。
- 毎日新しい水道水と入れ替えてください。

電源プラグを抜くときは、コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く



コードを引っ張るとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

ご使用中に本体を持ち運ぶときなど、本体を傾けたり、揺らしたりしない

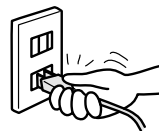


加湿トレー内の水がこぼれると、すべて転倒するおそれがあります。

お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



不意に作動して、やけどをしたり、感電の原因になります。

温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所では使わない



水場使用禁止



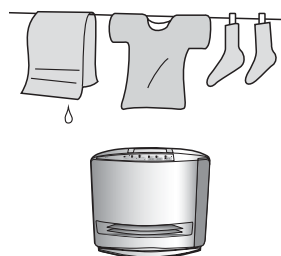
漏電して、感電・火災の原因になります。

犬や猫などのペットの暖房用には使わない



ペットが本体や電源コードを傷め、火災の原因になるおそれがあります。

乾燥など他の用途には使わない



過熱して、火災の原因になります。

子供がふたを外して遊ばないように注意する

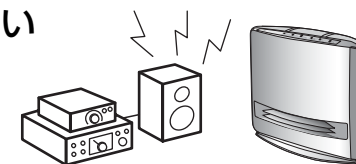


けがの原因になります。

使用上のお願い

長期間（5年程度）経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、定期点検が必要です。（→20ページ）

スピーカーや電磁調理器など磁気のあるものに近づけない

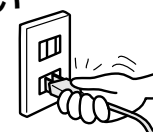


フロートが誤作動し、給水を正しくお知らせできないことがあります。

安定した、平らなところに置く

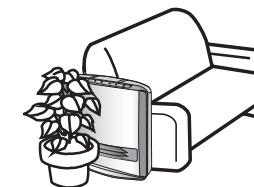
水がこぼれたり、給水ランプが点滅することがあります。

運転中、電源プラグを抜かない



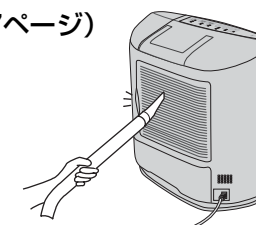
本体の変形や故障の原因になります。

温風吹出口や吸気口、湿度センサー部分をふさがない
直射日光の当たるところに置かない



本体の故障や変形・変質・性能低下の原因になります。

吸気フィルターは1週間に1回程度お手入れする (→17ページ)



汚れがひどくなると吸気フィルターランプが点灯し、運転が停止します。

給水タンクには必ず水道水（飲用）を入れる

使えない水

- ・40℃以上の温水、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など（本体の変形や故障の原因になるおそれがあります）
- ・浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など（かびや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります）

一般に水道水は塩素処理がされており、雑菌が繁殖しにくいからです。使用される水が井戸水（飲用）しかないときは、加湿トレー内のお手入れ回数を増やしてください。

ご使用前に

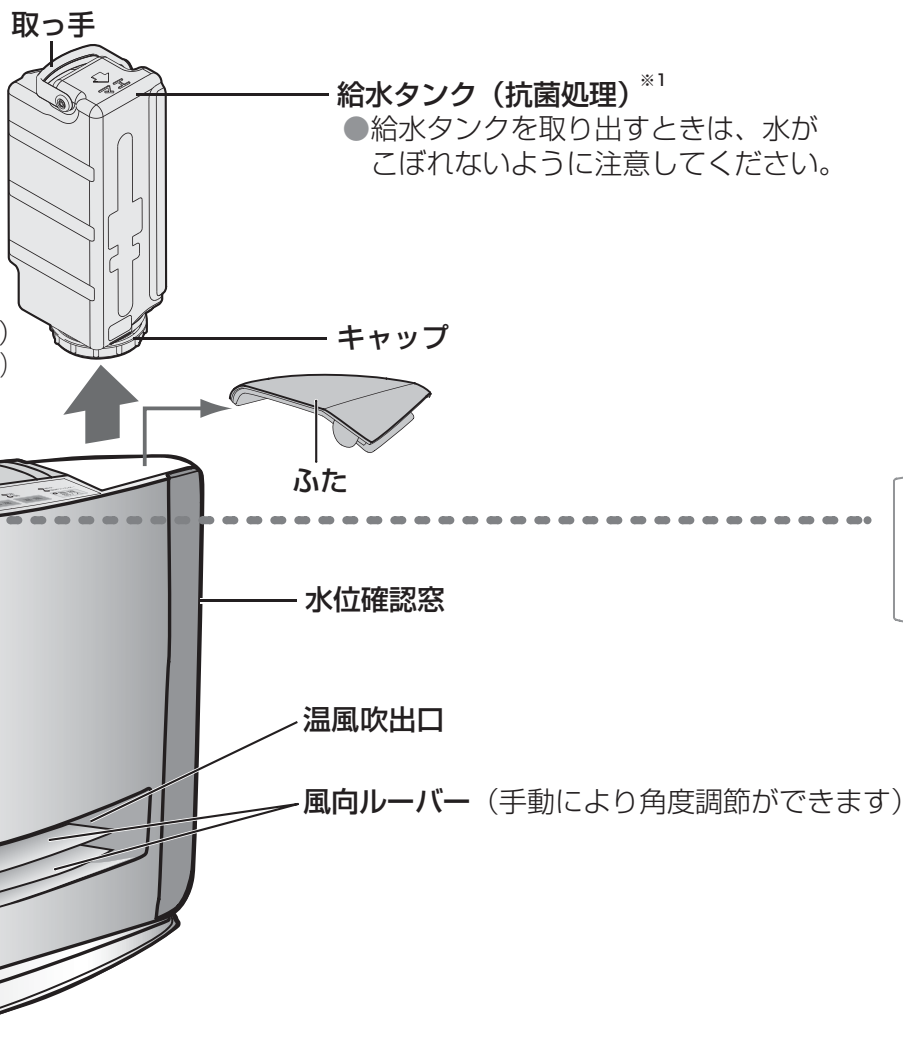
各部の名前

本体

※1 抗菌処理について

- 表面の細菌の繁殖を抑制します。
- 表面にほこりや油膜等がつくと抗菌効果が低下します。

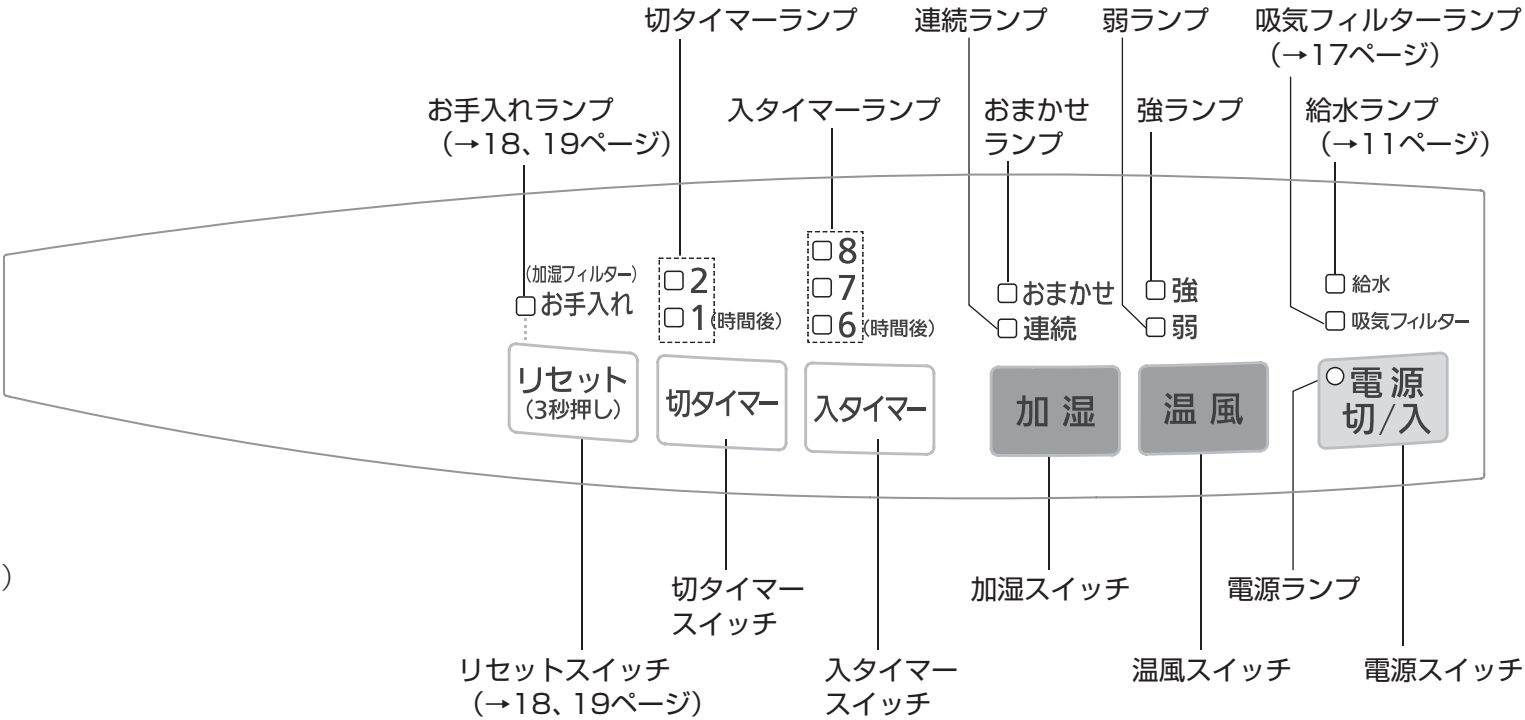
試験機関：(財)日本食品分析センター
加工方法：樹脂に抗菌剤を練り込み（取っ手・キャップを除く）
試験方法：抗菌性試験（JIS Z 2801）
試験結果：抗菌活性値2.0以上



操作部

お知らせ

●操作音について
各スイッチを押すと、本体より操作音が「ピッ」と鳴ります。
ただし、各スイッチの「切」設定時の操作音は「ピー」と鳴ります。

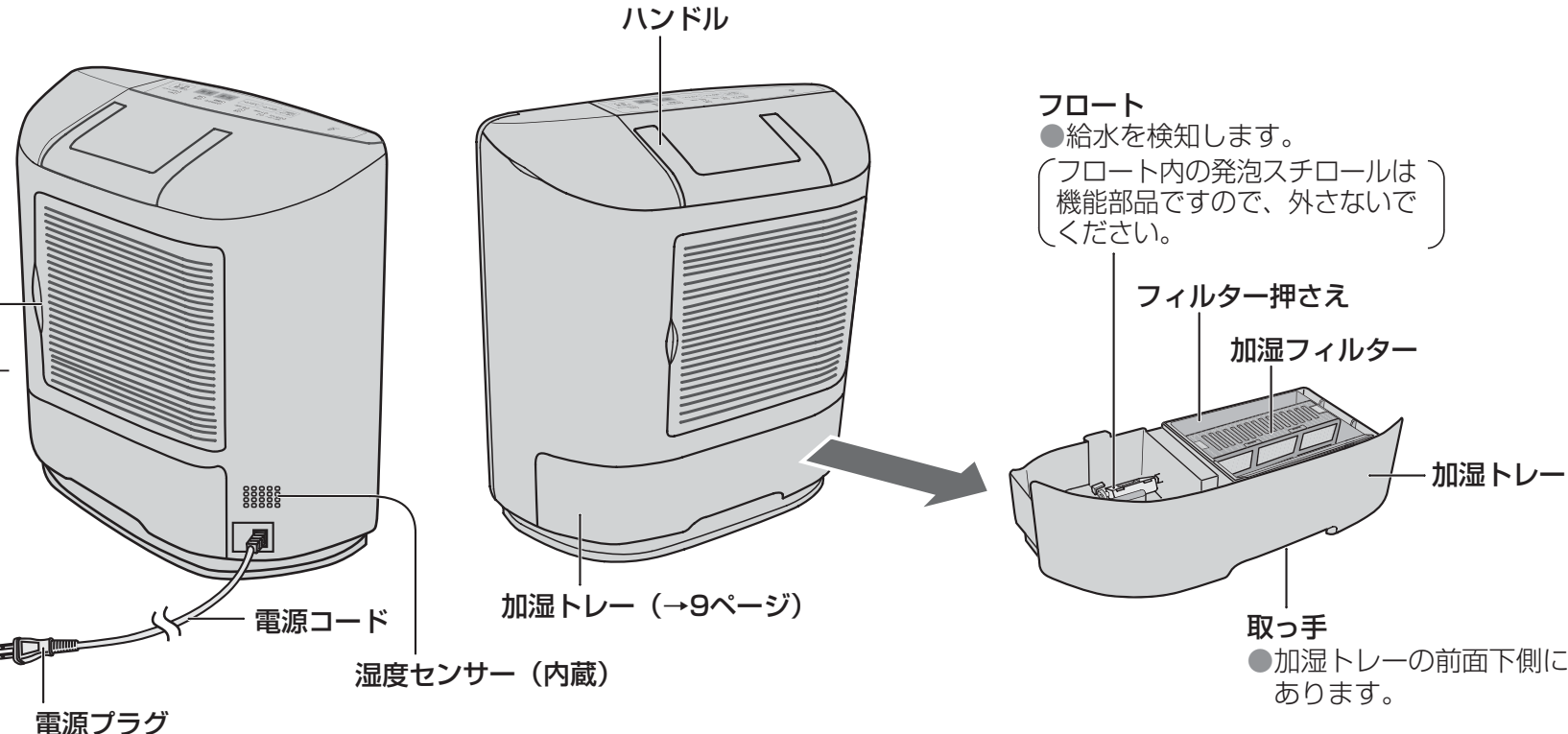


吸気フィルターカバー / 吸気フィルター（吸気口）

●汚れがたまると吸気フィルターランプが点灯します。（→9、17ページ）

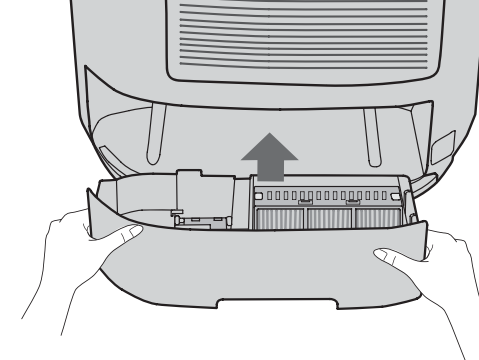
吸気フィルターランプ

□給水
□吸気フィルター
○電源切/入



加湿トレーの着脱方法

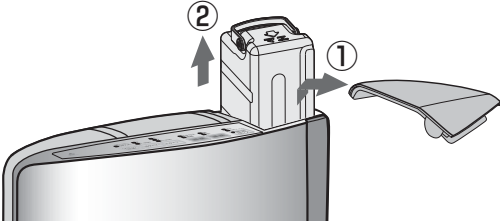
- 取り出すとき
 - ふたを外し、給水タンクを取り出してください。
 - 加湿トレーを取り出してください。（給水タンクを先に取り出さない加湿トレーは取り外せません）
- セットするとき
 - 加湿トレーの両端を押し込んで、確実に本体に取り付けてセットしてください。（確実に入っていないと給水ランプが点滅します。また、安全装置が働き、運転が停止することがあります）（→21ページ）
 - 給水タンクをセットし、ふたをしてください。（給水タンクは加湿トレーを取り付けたあとにセットしてください）



給水タンクに給水する

1

ふたを外し、給水タンクを取り出す



2

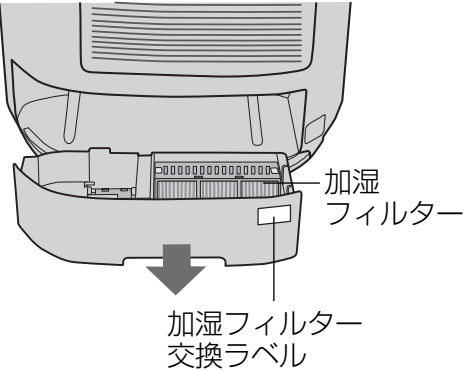
加湿トレーを取り出す

- 加湿フィルター交換ラベルに加湿フィルターの使用開始日を記入する
- 加湿フィルターの交換時期
 - ・加湿フィルター交換の目安は3シーズン*です。
 - ・水質により加湿フィルターの寿命は異なります。
- ※1シーズン（1日8時間使用の場合、約6か月）
- 加湿フィルターは、必ず本体にセットしてご使用ください。

加湿フィルター交換ラベル

加湿フィルターは、2週間に1回程度清掃してください。

交換用加湿フィルター
部品品番 DS661A-X64S0
(使用開始日 年 月 日)

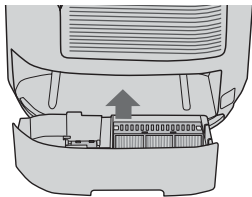


加湿フィルター交換ラベル

3

加湿トレーの両端を押し込んで、確実に本体にセットする

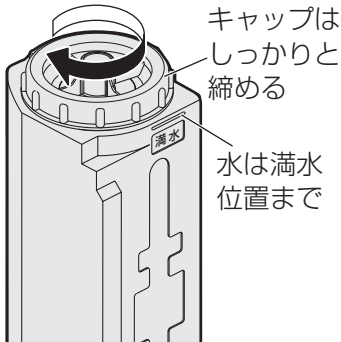
- 加湿トレーが確実に入っていないと安全装置が働き、運転が停止することがあります。



4

給水タンクに水を入れて、キャップをしっかりと締める

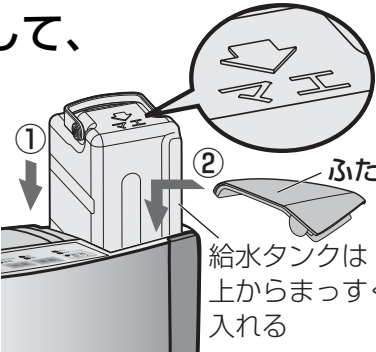
- 給水タンクに水道水（飲用）を入れる。
 - ・7ページの「給水タンクには必ず水道水（飲用）を入れる」をよくお読みください。
- キャップはまっすぐに、しっかりと閉めてください。傾けてしめると、水がもれることがあります。

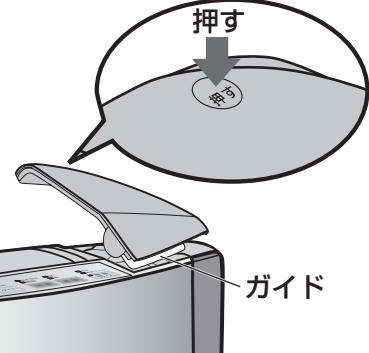


5

給水タンクを本体にセットして、ふたをする

- 給水タンク表面の「矢印」「マエ」を確認してセットしてください。
- ふたは手前のガイドを入れてからふたの「押す」表示の位置を押し、はめ込んでください。





給水ランプが点滅したときは

給水タンクの水が入っていないと

- 「ピッピッ」と音が5回鳴り、給水ランプが点滅します。
- 加湿運転は自動的に停止します。（温風運転は継続します）

再運転するときは

1

給水タンクに水を入れ本体にセットする

- 給水ランプが消灯します。



給水ランプ（点滅）

給水

吸気フィルター

電源切/入

2

加湿を押す

お知らせ

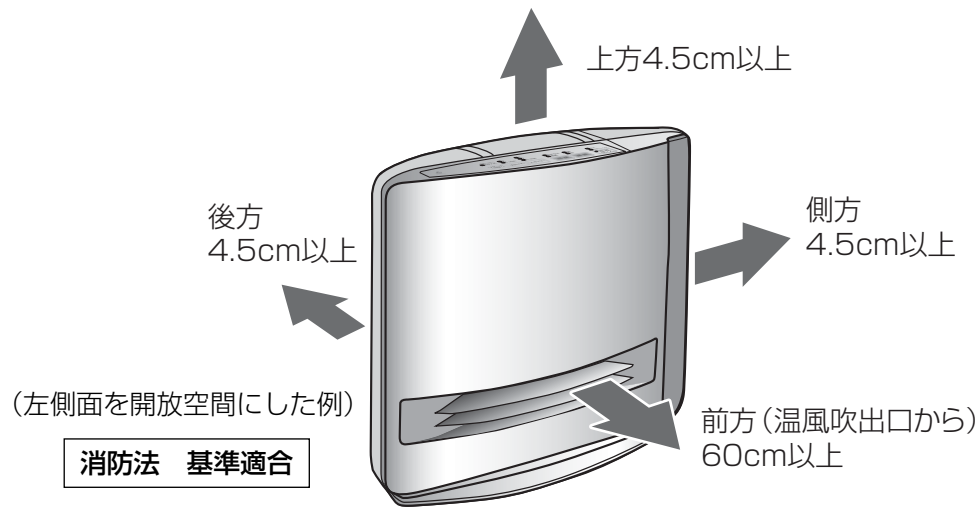
連続運転できる時間

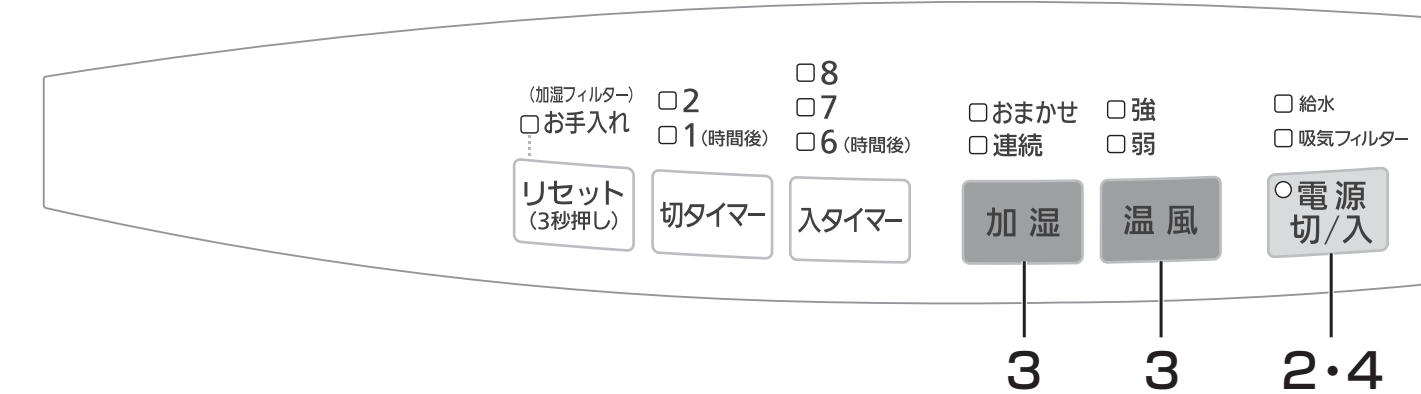
運転	連続運転時間
「加湿運転」＋「温風強」	約5時間
「加湿単独」	約7時間

- ・連続運転の時間は、加湿トレーに水が入っている状態で満水の給水タンクをセットした場合です。
- ・室内の温度、湿度によって時間は変わります。

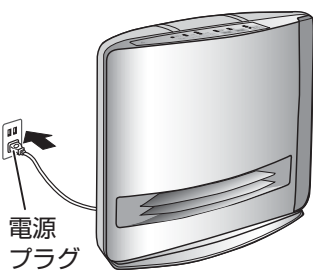
本体の設置場所

「安全上のご注意」（→4～6ページ）をお守りのうえ、壁や燃えやすいもの（可燃物）から下図の寸法を離してお使いください。
ただし、左右面のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にしてください。





1 電源プラグを差し込む



2 電源切/入を押す

- 電源ランプと温風「弱」ランプが点灯します。
- ご購入時は温風「弱」運転設定になっています。

3 お好みの運転を選ぶ

暖房したい

温風を押してお好みの運転を選ぶ

- 温風ランプが点灯します。
- 押すたびに運転が切り換わります。
- 温風のみで運転するときは給水しなくても使用できます。

すばやくあたためたいとき

■ 強 ランプ点灯

ほどよくあたためたいとき

■ 弱 ランプ点灯

お部屋をしっとりさせたい

加湿を押してお好みの運転を選ぶ

- 加湿ランプが点灯します。
- 押すたびに運転が切り換わります。
- 加湿運転のみでも温風が出ます。(温風のあたたかさは「弱」、風量は「強」)

暖房しながらしっとりさせたい

温風 と 加湿

を押してお好みの運転を選ぶ

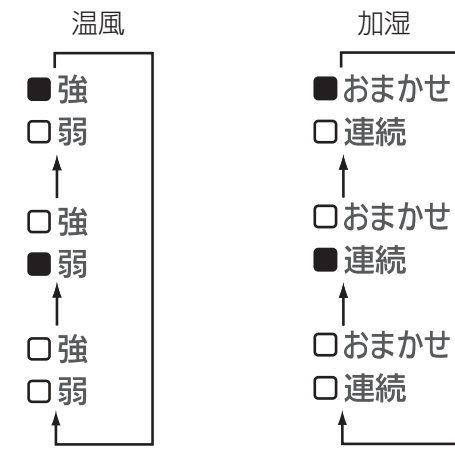
- 温風と加湿の運転が同時にできます。

〈おまかせ〉
ほどよく湿度を保ちたいとき

■ おまかせ ランプ点灯

〈連続〉
連続して加湿したいとき

■ 連続 ランプ点灯



同時運転中は温風または加湿運転を切ることができます。

お知らせ

- 電源プラグを抜かない場合は前の設定を覚えています。(電源プラグを抜くとご購入時の状態に戻ります)
- リセットスイッチ以外のスイッチを5秒以上押し続けると、自動的に運転が止まります。
- 「加湿連続」+「温風強」運転のときは、約5時間連続運転できます。(室温20℃、湿度30%)
・ 室内の温度、湿度によって時間は変わります。
- 運転中に電源コードがあたたかくなることがありますが異常ではありません。(→20ページ)

お願い

- 運転停止後約30秒間は温風吹出口より送風しています。
・ 送風が止まるまで電源プラグを抜かないでください。本体が過熱し、やけどや本体が変形する原因となります。
- 吸気フィルターをはずした状態で使用しないでください。本体内にほこりを吸い込み、故障の原因になります。
- 長期間水を入れて放置すると水質が悪くなります。(季節や室温によって水質劣化のスピードが異なります)
・ 長期間使用しない場合は、給水タンクと加湿トレイ内の水を捨ててください。
- 長時間で使用にならないときは、節電のために電源プラグを抜いてください。(電源スイッチが「切」の状態でも約0.8 Wの電力を消費しています)
- 凍結のおそれのあるときは、給水タンクと加湿トレイの水を捨ててください。

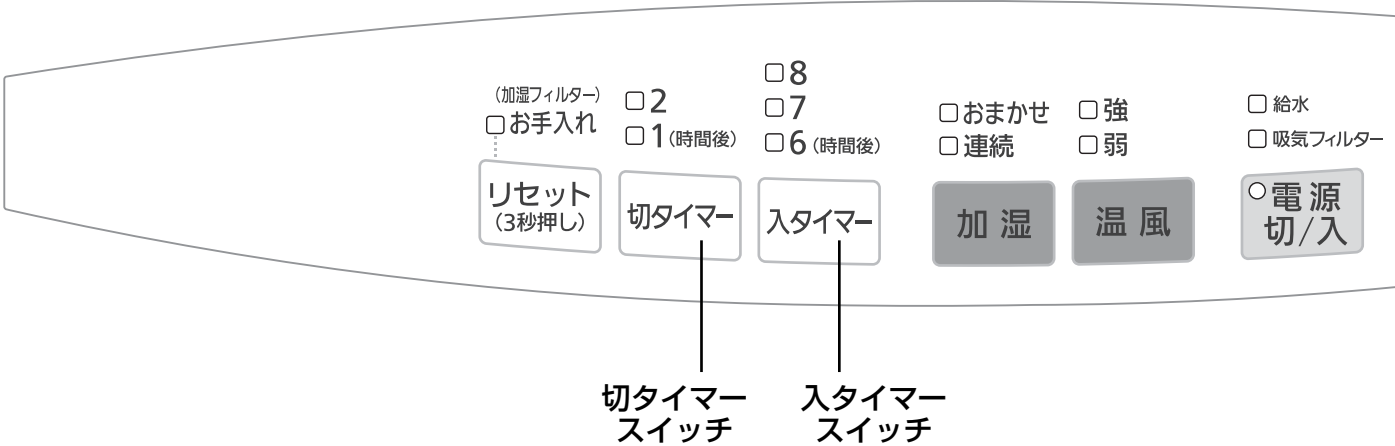
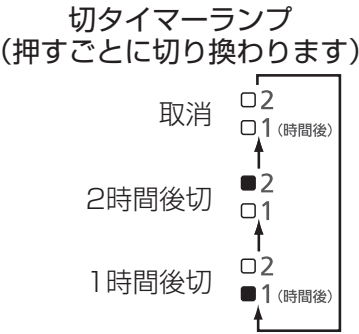
タイマー予約を使う

切タイマーを予約したい

温風などの運転中に

1 **切タイマー** を押し、切時間を設定する

- 押すごとに切タイマー時間が切り換わります。
- 予約した時間後に運転を停止します。



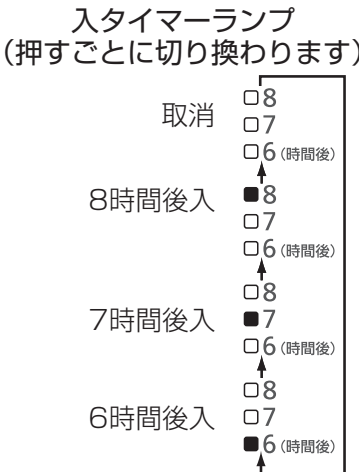
入タイマーを予約したい

1 **電源切/入** を押す

2 お好みの運転を選ぶ **加湿** **温風**

3 **入タイマー** を押し、入時間を設定する

- 押すごとに入タイマー時間が切り換わります。
- 入タイマー予約すると、約30秒間送風運転をしてから停止します。
- 予約した時間後に運転を開始します。
・運転を開始すると切タイマーランプ (2時間) が点灯します。



切り忘れ防止機能付き

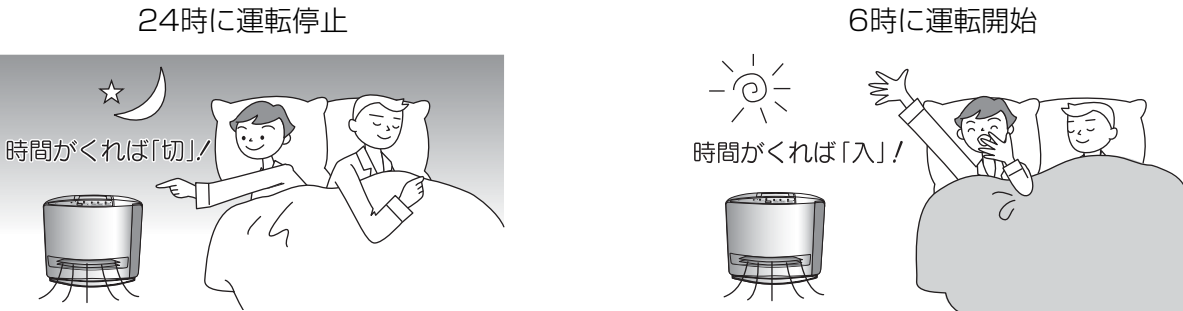
- 入タイマーで運転を開始してから2時間後、切り忘れ防止のため自動的に運転を停止します。
切り忘れ防止機能を解除したいときは、運転が始まってから **切タイマー** を押して切タイマーランプを消灯させてください。

切タイマーで運転を停止させ、再び入タイマーで運転したい

おやすみのときなど、運転を自動的に停止させ、お目覚めの前などにあらかじめお部屋を暖めておきたいときにご使用ください。

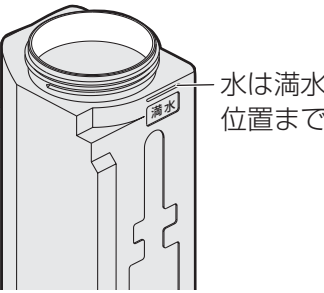
- 1 切タイマー予約で
おやすみ後など、
自動的に運転を止めます。
- 2 入タイマー予約で
お目覚め前などに、
自動的に運転を始めます。

例) 22時に「切タイマー」2時間と「入タイマー」8時間を同時に設定した場合



お願い

- 加湿運転をタイマー予約するときは給水タンクを満水にしておいてください。(→10ページ)



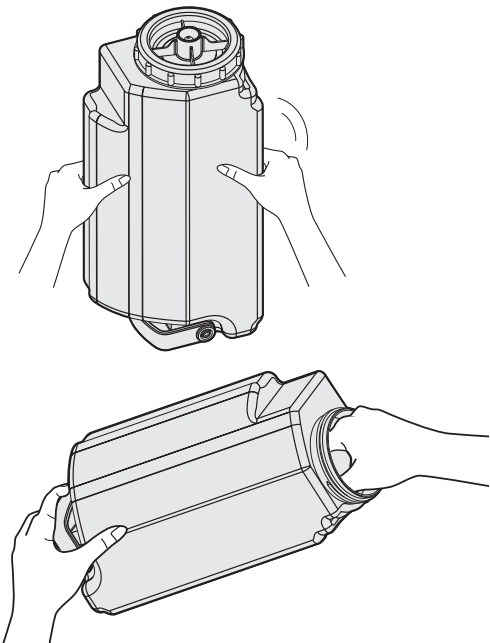
お手入れのしかた

性能低下を防止するため、こまめにお手入れし、常に清潔に保ちましょう

給水タンク/毎日

水で洗う

- 使用期間中はタンク内部を常に清潔にし、毎日新しい水道水と入れ替えてください。
- 給水口が大きいので、手を入れて洗うことができます。
- 水あかが取れにくいときは、給水タンクに中性洗剤を溶かしたぬるま湯を入れすすいでください。



本体・ふた/1週間に1回程度

水に布などを浸してかたく絞り汚れをふき取る

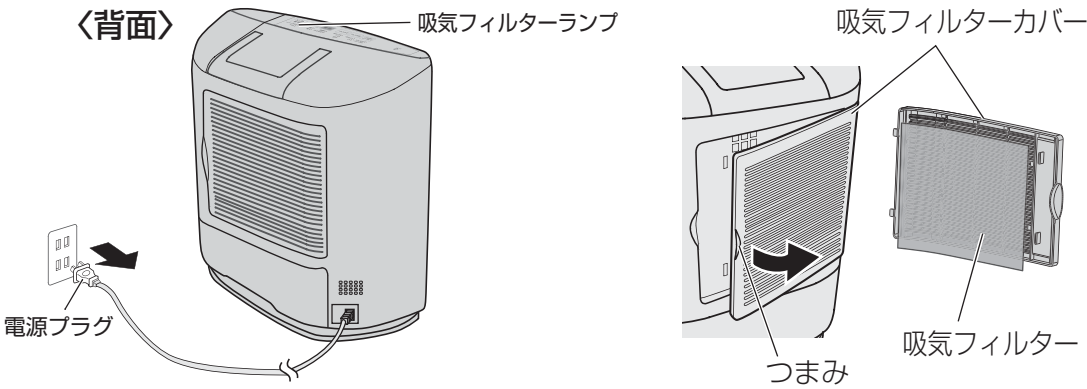
- 電源プラグを抜いて本体が冷めてから（停止後約15分）行ってください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた中性洗剤を浸した柔らかい布をかたく絞って汚れをふき取り、その後、水気や洗剤を十分ふき取ってください。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書に従ってください。
- 下記のようなものなどは使わないでください。（変形、変色の原因になります）



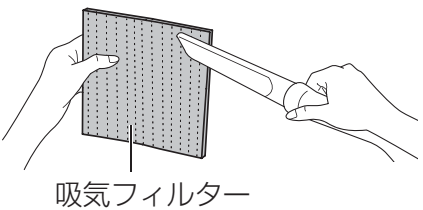
吸気フィルター/1週間に1回程度

吸気フィルターは1週間に1回程度を目安にお手入れしてください。
吸気フィルターに汚れがたまると吸気フィルターランプが点灯します。

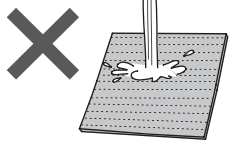
1 電源プラグを抜いて 吸気フィルターカバーを外す



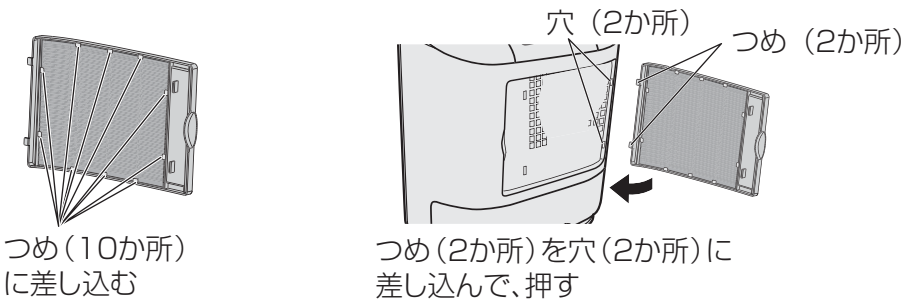
2 吸気フィルターを外し、 掃除機で汚れを吸い取る



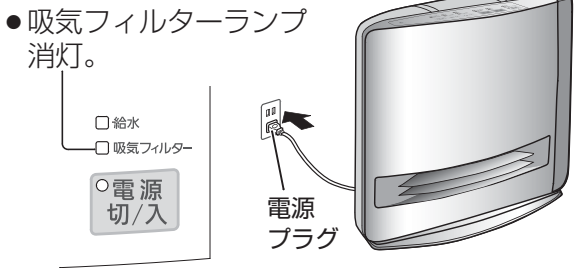
吸気フィルターは、水洗いをしないでください。
（吸気フィルターの効果が低下します→22ページ）



3 吸気フィルターを元に戻して 吸気フィルターカバーを取り付ける



4 電源プラグを差し込む



お願い

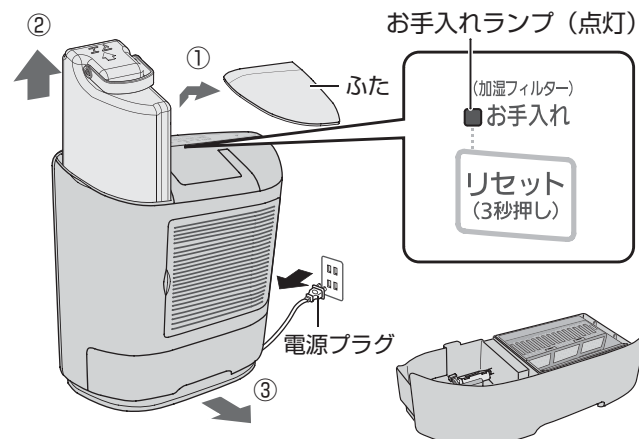
- 吸気フィルターを外したまま運転しないでください。
（吸ったほこりが本体内部に入り、故障の原因となります）

お知らせ

- 吸気フィルターが油分などで目詰まりしたり、傷んだ場合は交換してください。
（別売品→22ページ）

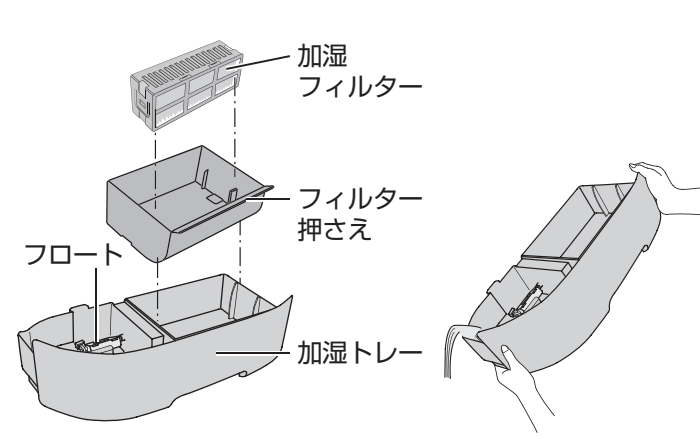
お手入れのしかた

お手入れランプが点灯したとき/2週間に1回程度



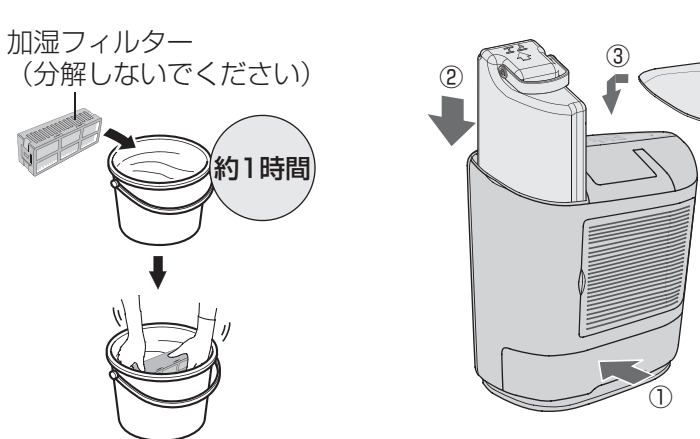
②
①
ふた
お手入れランプ (点灯)
(加湿フィルター)
■お手入れ
リセット
(3秒押し)
電源プラグ
③

1 電源プラグを抜く
● 本体を冷ます。
(運転停止後、約15分)



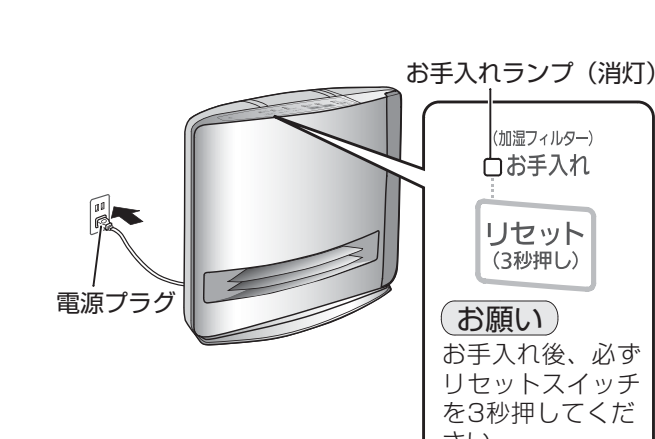
加湿フィルター
フィルター押さえ
フロート
加湿トレー

2 加湿トレーを取り出す
① ふたを外す
② 給水タンクを取り出す
③ 加湿トレーを取り出す
(→9ページ)



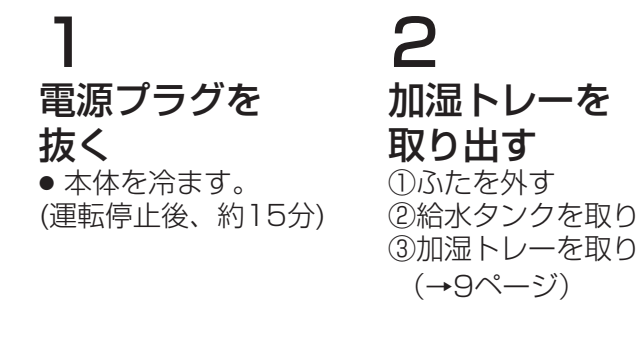
加湿フィルター (分解しないでください)
約1時間
②
③
①

3 加湿フィルターと、フィルター押さえを外す

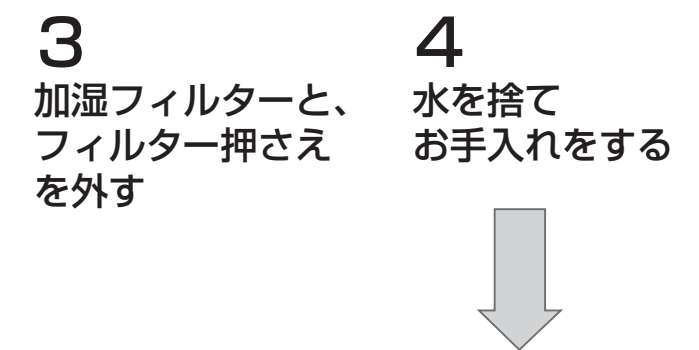


お手入れランプ (消灯)
(加湿フィルター)
□お手入れ
リセット
(3秒押し)
お願い
お手入れ後、必ずリセットスイッチを3秒押ししてください。

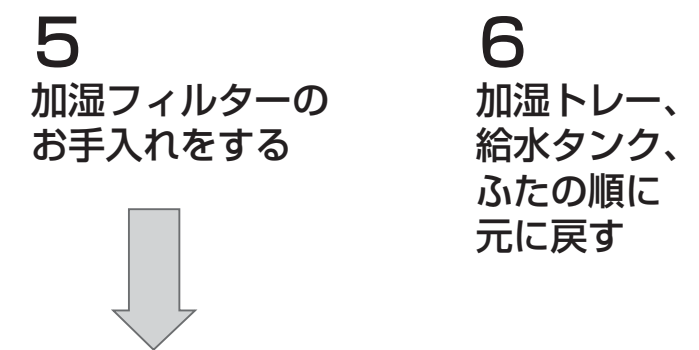
4 水を捨て、お手入れをする



5 加湿フィルターのお手入れをする



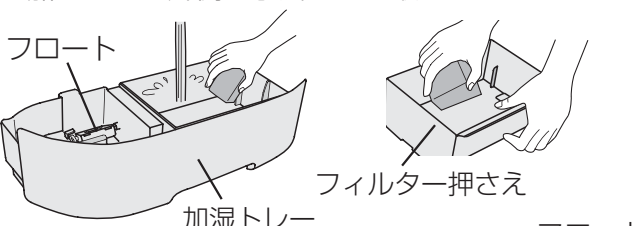
6 加湿トレー、給水タンク、ふたの順に元に戻す



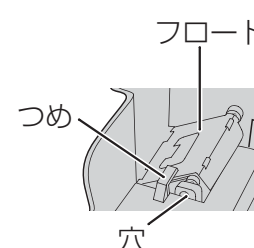
7 電源プラグを差し込んで、必ずリセットスイッチを3秒押し
● 「ピッ」と鳴り、
お手入れランプが消灯します。

加湿トレーとフィルター押さえ

- 水洗いをしてください。
- 細部は綿棒や歯ブラシなどで汚れを落とします。
- 加湿トレー外側の水気はふき取ってください。



- フロートがはずれたときは
- 「うえ」表示を上にして、フロートをつめの下に入れてから、両側のピンを穴にはめてください。



- 水あかが取れにくいときは
- 中性洗剤またはクエン酸を溶かしたぬるま湯に柔らかい布を浸して、汚れをふき取ってください。
(●中性洗剤・クエン酸の使いかた→19ページ)

加湿フィルター

1. 中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯に入れてつけ置きする (約1時間)
 2. 新しい水ですすぎ洗いをする
・ 水を入れ替えて、2~3回繰り返します。
- 加湿フィルターのお手入れをするときは、ブラシなどは使用しないでください。
(加湿フィルターを傷める原因になります)

- 水あかが取れにくいときは
- クエン酸を溶かしたぬるま湯につけ置き (約1時間) したあと、すすぎ洗いをしてください。
(●クエン酸の使いかた→右記)

- 加湿フィルターの交換時期** (別売品→22ページ)
- 加湿フィルター交換の目安は3シーズン*ですが、次のような場合は交換してください。
お手入れしてもにおいがとれない、変色(黒、茶色)や汚れがひどい、白い固まりがとれない、傷みや型くずれがひどい (使い始めてすぐに赤味をおびることがありますが異常ではありません)
 - 古い加湿フィルターは不燃物として廃棄してください。
- *1シーズンの目安 (1日8時間使用の場合、約6か月)

中性洗剤・クエン酸の使いかた

水またはぬるま湯(約40℃以下)に入れてよく溶かしてください。

(中性洗剤使用の場合)

中性洗剤 20 mL。



(クエン酸使用の場合)

クエン酸20 g、または大さじすりきり2杯。



- 濃度が高いと部品破損の原因になります。
- クエン酸は、成分が残ると、においの発生や故障の原因になります。

お知らせ

- 給水タンクに水を入れた状態で、電源プラグを差し込んでいる場合は、ご使用の有無にかかわらず2週間 (約336時間) 経過するとお手入れランプが点灯します。電源プラグを抜いている間は、その時間を累積しません。
- クエン酸は、薬局・薬店でもお求めになれます。

お願い

- お手入れランプが点灯する前にお手入れを行った場合もリセットスイッチが「ピッ」と鳴るまで3秒押ししてください。(通電累積時間がリセットされます)
- 加湿フィルターを分解しないでください。

必要なとき

長期間使用しないとき

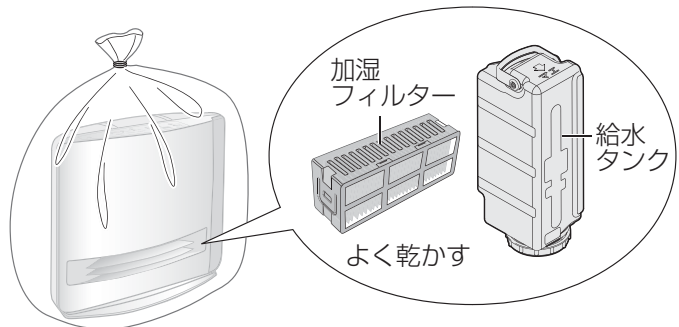
1 給水タンクと加湿トレーの水を捨て、お手入れをする(→16～19ページ)

2 本体内部の水をよくふき取り、よく乾燥させる

3 ポリ袋などをかぶせて、湿気の少ないところに保管する

お願い

- かびの発生を防ぐため、とくに給水タンクと加湿フィルターは、十分に陰干し乾燥させてください。



〈定期点検が必要です〉

長期間(5年程度)経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、シーズン前に販売店に点検を依頼されることをお願いします。商品が傷んでいると、通電しなかったり、異常発熱をする可能性があります。

Q&A (よくあるご質問)

以下の症状は故障ではありません。安心してご使用ください。

Q

湯気(蒸気)がでません。本当に加湿してるの？

A

この製品は、水を沸騰させない加熱気化式なので湯気(蒸気)は見えません。

Q

吹出口から出る風がつめたい！

A

気化するときに、吸い込んだ空気の熱を奪うためです。お部屋の広さによっては寒く感じる場合があります。

Q

6畳の部屋は暖まりますか？

A

住宅の構造により異なります。詳しくは裏表紙の「暖房の目安」をご覧ください。

Q

温風のみで使用するときは給水しなくても運転できますか？

A

給水しなくても運転できます。

Q

運転中、電源コードがあたたかくなるのですが？

A

運転中、電源コードがあたたかくなりますが異常ではありません。例えば、温風「強」でご使用のときは、電源コードは約40℃になります。(室温20℃のとき)

Q

湯気(蒸気)がでません。本当に加湿してるの？

A

この製品は、水を沸騰させない加熱気化式なので湯気(蒸気)は見えません。

Q

吹出口から出る風がつめたい！

A

気化するときに、吸い込んだ空気の熱を奪うためです。お部屋の広さによっては寒く感じる場合があります。

Q

6畳の部屋は暖まりますか？

A

住宅の構造により異なります。詳しくは裏表紙の「暖房の目安」をご覧ください。

Q

温風のみで使用するときは給水しなくても運転できますか？

A

給水しなくても運転できます。

Q

運転中、電源コードがあたたかくなるのですが？

A

運転中、電源コードがあたたかくなりますが異常ではありません。例えば、温風「強」でご使用のときは、電源コードは約40℃になります。(室温20℃のとき)

故障かな？

以下の項目に従ってお調べください。
直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

こんなとき	ちょっとお調べください／処置	参考ページ
運転しない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか。 ●加湿トレーが確実にセットされていますか。 →確実に入っていないと給水ランプが点滅します。また安全装置が働き、運転が停止(電源ランプが消灯)します。この場合、電源プラグを抜き、本体内部が冷めるまでお待ちください。(約30分間)再度電源プラグを差し込み、運転ランプが点灯することを確認し運転してください。	12 9,10
風量が少なくなってきた	●吸気フィルターがほこりで目詰まりしていませんか。 →吸気フィルターをお手入れしてください。	17
部屋の湿度が上がらない	●部屋が「暖房の目安」の床面積より広すぎませんか。 ●換気状態または床や壁の材質によって異なります。 ●加湿フィルターがセットされていますか。目詰まりしていませんか。 →加湿フィルターは必ずセットしてください。またお手入れしても目詰まりが取れない場合は加湿フィルターを交換してください。	裏表紙 10,19 22
においがする	●加湿トレーが汚れていたり、水が古くなっていませんか。 →加湿トレーをお手入れしてください。 →お手入れをしてもにおいがするときは、加湿フィルターを交換してください。	18 19,22
加湿トレーの水が減らない	●加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか。 →加湿フィルターをお手入れしてください。	19
お手入れランプが点灯する	●加湿フィルターがセットされていますか。 →加湿フィルターをセットしてください。	9,10
給水タンクに水が入っているのに給水ランプが点滅する	●加湿フィルターのお手入れ時期をお知らせしています。 →加湿フィルターと加湿トレーをお手入れし、電源プラグを差し込み、リセットスイッチを押してください。	18,19
	●加湿トレーが確実に本体に入っていますか。 ●本体が傾いていませんか。 →安定した、平らなところに設置してください。	9 7

必要なとき

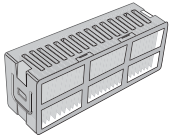
故障かな？

異常報知について 製品が異常のときは安全装置がはたらき、吸気フィルターランプが点灯します。必ず電源プラグを抜いてから、以下の項目をお調べください。

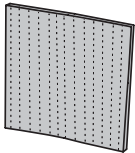
こんなとき	ちょっとお調べください／処置	参考ページ
吸気フィルターランプが点灯している	→電源プラグを抜いて吸気フィルターをお手入れしてください。 →吸気口、温風吹出口をふさがないようにする。 →それでもランプが点灯している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。	17 7
吸気フィルターランプが点灯し、入タイマーランプ「8」が点滅している	→本体をおこし、電源プラグを差し直す。 （本体が転倒すると点滅します） →それでも同じ症状の場合は、お買い上げの販売店に点検を依頼してください。	—
吸気フィルターランプが点灯し、入タイマーランプ「6」または「7」が点滅している	→お買い上げの販売店に修理を依頼してください。	—

別売品

●交換用加湿フィルター
品番 DS661A-X64S0
希望小売価格 1,575円（税込）



●吸気フィルター
品番 DS661B-X64B0
希望小売価格 1,680円（税込）




● 価格は2009年8月現在の希望小売価格です。価格は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。


別売品は、販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックの家電製品直販サイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

<http://club.panasonic.jp/mall/sense>


■吸気フィルターの効果



試験機関：大阪市立工業研究所*1、エジンバラ大学*2、
（財）日本食品分析センター*3
試験方法：※1 精製ダニアレルゲン物質の低減を酵素免疫測定法で確認
※2 犬または猫のフケアレル物質の低減を酵素免疫測定法で確認
※3 防カビ効果をハロー試験で確認
加工方法：吸気フィルターにスーパーアレルバスターを添着
試験結果：※1 ダニアレル物質、花粉アレル物質の99 %以上抑制
※2 犬のフケ：95 %抑制 猫のフケ：99 %以上抑制
※3 カビ菌の発育なし



試験機関：（財）北里環境科学センター
試験方法：ウイルスの抑制率をブラック法により確認
加工方法：吸気フィルターに緑茶カテキンを添着
試験結果：ウイルスを99 %以上抑制



試験機関：（財）日本食品分析センター
試験方法：標準寒天培地を用いた寒天平板培養法により確認
加工方法：吸気フィルターにバイオ除菌剤を添着
試験結果：99 %以上抑制
（除菌効果）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは
■まず、お買い上げ先へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

修理を依頼されるときは
「よくあるご質問」「故障かな?」（20～22ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。

販売店名	
電 話 （ ） -	
お買い上げ日	年 月 日

●製品名	電気ファンヒーター
●品 番	DS-FKS1200
●故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
※修理料金は次の内容で構成されています。
技術料 診断・修理・調整・点検などの費用
部品代 部品および補助材料代
出張料 技術者を派遣する費用


保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし、加湿フィルターは消耗品ですの
で保証期間内でも保証の対象外とさせていただきます

※補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、この電気ファンヒーターの補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください
●修理に関するご相談は………
●使いかた・お手入れなどのご相談は………

パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル
（全国共通番号）

 0570-087-087

●呼び出し音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHS・IP/ひかり電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

パナソニック お客様ご相談センター

365日
受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  0120-878-365

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

■FAX フリーダイヤル  0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03)3256-5444 Osaka (06)6645-8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。〈<http://panasonic.co.jp/cs/>〉

■各地域の修理ご相談窓口			●地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただきます。
北海道地区	札幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241 （函館流通卸センター内）
東北地区	青森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
首都圏地区	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目13-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
中部地区	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
近畿地区	山梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
中国地区	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市葵区千代田7丁目7-5
四国地区	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶏4丁目42
	高山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
九州地区	滋賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)6359-6225	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈良	☎ (0743)59-2270	大和郡山市筒井町800番地
沖縄地区	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
必要とき	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
必要とき	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
	香川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
必要とき	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
	福岡	☎ (092)593-9036	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
必要とき	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
必要とき	天草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

●ご相談におけるお客様の個人情報などのお取り扱いについては裏表紙をご覧ください。